

△ 便利 高齢化

あと5年もすると国民の4人に一人が75歳となるという。後期高齢者医療被保険者証の裏面に臓器提供に関する意思表示が有り、まだ世の中の役に立てるかと思われ、死亡または脳死で速やかに取り出さなければならぬ。身内や知人に告げてあるものの、一人住まいの私は間に合うか。高齢の臓器は移植に安全なのか。どうしたものかと考えている。(名華文)

若い頃は欲望が先に立ち、あらゆるものを手に入れる事に夢中になり、一喜一憂していた。今では、得たものを選択し手放す事に新たな喜びを覚えている自分がある。もしや…老い支度？ 高齢化した証か？(すみちゃん)

どうせ生きるなら、心身共に美しくありたい。永遠の美女オーディオヒーローに引用したことが思い出される。私たちに2つの手がある。一つは自分を支える為、もう一つは誰かを助ける為。孤立せず共生をする事で高齢化社会が憂いのないものになりますように。(ぽん)

この世の新型コロナウィルス騒ぎ、まさか自分の年代が「高齢者」に分類され



△ハモン博士のまとめ

日本は、世界の中でも最も早く高齢化が進んでおる。これには平均寿命が長いことも起因しておる。大事なのは、高齢と言われる年齢になっても元気であることじゃ。年を取れば病気の一つや、痛いところの一つもある。それと上手く付き合いながら、心身ともに元気な高齢者が増えれば年齢を重ねることも怖くない世の中になるんじゃないかの。これぞ日本の「好例化」じゃ。



問合せ先
おおくち男女共同参画懇話会(地域協働課)
☎ 95-1691

先日、ある会合にて、世に言う高齢者に分類される年代の方が「俺たちはまだやれる。高齢者だと一括りにするな」と氣勢を上げていた。なるほど、確かに元気がた。寿命も高齢化しているが、元気でいられる年齢も高齢化しているのかな。(俺)

るとは?!人生100年、半分を超れば高齢者…と納得しそつになるけど、いやちよつと待て。ここで受け入れてしまったら、高齢化にまっしぐら。統計的に分類される年齢まで、まだ少し時間はある。せめて気分は若く、体も健康で、見た目だけでも高齢化しないように、ただしゅりはせずに…。(チャーミー)

Be Ambitious vol.310

町内にお住まいの 20代の皆さんがリレーで登場!

大学祭の夜を彩る

水谷 颯斗さん(秋田) H10・7・21生



実行委員での活動

大学では、1・2年生が主に運営する大学祭実行委員会に所属していました。実行委員会で仕事内容に応じて班に分かれて活動しており、自分の担当は夜に点灯するイルミネーションや打ち上げ花火。大学祭自体は学校が移転してから20回目を迎えていました

漢詩文に学ぶ

卒論のテーマは漢詩文について。小学生の頃から漢字に興味があり、文学に触れつつさまざまな漢字を学んできました。漢詩文には沢山の教養がある一方、突飛な作品も多く、興味は尽きません。これからも漢字を通していろいろなことを学んでいきたいと思えます!

またまだ手探りの状態でした。所属1年目は初めてのイルミネーション設置に四苦八苦しながらも、先輩から学びつつなんとか完成に至り、2年目は企業や花火師との実際の打ち合わせを担当することになり、1年目には見えなかったさまざまな苦労を感じました。



▲大学祭の打ち上げ花火。訪れた方々の笑顔に苦労も報われました!